



令和5年度横浜市史資料室展示会 ～横浜の女性と洋装～

横浜は日本の洋裁業発祥の地です。外国人居留地には欧米人や中国人のテーラーやドレスメーカーが店を開き、日本人の洋服職人も現れました。

洋装は明治期には上流階級の女性、1920年代には制服を着る女学生や「職業婦人」たちなど、社会的地位や職業と結びついていました。1920年代から30年代にかけて、都市には洋服や派手な着物を身に着けた「モダンガール」と呼ばれる女性たちが現れるようになります。

1937年に日中戦争が始まり物資が不足するようになると、服装も規制され、女性たちは手持ちの衣服などを自分で繕い直していましたが、1945年の終戦後、動きやすい洋装への需要が高まり、洋裁学校がブームとなりました。横浜では、横浜市と洋装店、繊維関係企業が協力してファッションショーを開くなど、経済復興をアピールしました。

展示会では、女性たちが洋装を取り入れていく姿を、3つのテーマによるシリーズとして紹介します。

実施内容

1

「スマートな洋装」横浜のモダンガール

期間	令和5年11月18日（土）から11月30日（木）まで ※ただし、市史資料室の休室日（日曜日）及び中央図書館休館日（11/20）を除く
時間	9時30分から17時00分まで
会場	横浜市中心図書館地下1階ホール、市史資料室展示コーナー

【関連講座】ハマのモダンガール - 震災復興と戦争のはざままで

日時：令和5年11月23日（木・祝） 14時00分から16時00分まで
会場：横浜市中心図書館地下1階ホール 先着100名（事前申込不要）
講師：横浜市史資料室主任調査研究員 羽田 博昭 氏

2

戦中・戦後の横浜の女性とファッション

期間	令和5年12月13日（水）から12月23日（土）まで ※ただし、市史資料室の休室日（日曜日）を除く
時間	9時30分から17時00分まで
会場	横浜市中心図書館地下1階ホール、市史資料室展示コーナー

【展示解説】展示を企画した研究員による解説を行います。

日時：令和5年12月16日（土） 14時00分から15時00分まで
会場：横浜市中心図書館地下1階ホール（事前申込不要）

3

洋裁ブームと横浜の洋装店

期間	令和6年1月20日（土）から1月31日（水）まで ※ただし、市史資料室の休業日（日曜日）を除く
時間	9時30分から17時00分まで
会場	横浜市中心図書館地下1階ホール、市史資料室展示コーナー

【講演会】山手の服飾文化を支えた「ボンゲー洋装店」

日時：令和6年1月27日（土） 14時00分から16時00分まで

会場：横浜市中心図書館地下1階ホール 先着150名（事前申込不要）

講師：杉田劇場 地域文化コーディネーター 多根 雄一 氏

※講演会で手話通訳を希望される場合は令和6年1月12日（金）までに市史資料室にご連絡ください。

<各展示会共通>

○主催／企画運営

主催：横浜市史資料室

協力：横浜市中心図書館

企画運営：公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団

○所在地・アクセス(横浜市史資料室)

横浜市西区老松町1番地 横浜市中心図書館地下1階
 京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩5分、
 JR・市営地下鉄線「桜木町駅」徒歩10分
 市営バス103、292系統「野毛坂」徒歩1分、
 市営バス89系統「中央図書館」徒歩1分



ボンゲー洋装店の前で
(横浜市史資料室所蔵資料)

展示会の情報は、横浜市ホームページにも掲載します。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shishiryo/sisi-tenji.html>



◆取材について

現地取材を希望される場合は、取材希望日の前日17時までにご連絡ください。
 (横浜市史資料室担当係長 葉袋 (みない) Tel: 045-251-3260)

お問合せ先
総務局行政マネジメント課文書管理担当課長 末永 邦仁 Tel: 045-671-4026